

政府の改革なき年金法案の撤回を!!

政府が国会に提出した2004年金関連法案は、国民年金の空洞化対策など重要なことはすべて先送りされ、大幅な給付削減と保険料アップのみを先行させる抜本改革には程遠い内容となっています。

これに対して連合は、安心と信頼の年金改革実現に向け、以下の4つの改革案を提案しています。

連合の求める年金改革案

- ① 国庫負担2分の1への早急な引き上げ
- ② 基礎年金の税方式化で空洞化を解消
- ③ 現行の給付水準を基本的に維持
- ④ パート労働者・失業者への厚生年金の適用



連合群馬は、2月23日～27日に県内全域の街宣行動、3月6日には全国集会に合わせ地域協議会を中心にチラシ配布行動を行いました。3月22日～30日の間には地域協議会によるリレー街宣行動に取り組みました。

政府は4月1日に年金関連法案を提出、民主党は年金制度の抜本的な改革を求め、激しい論戦が続いています。政府・与党は多数を背景に今国会での法案成立を強行しようとしています。

“政府・与党の年金改革案はいらない!!”

国会審議がヤマ場を迎える4月21日には50名余りが国会前での抗議行動に参加しました。

連合は、国民全体に関わる重要課題として政府法案の撤回と抜本改革に向け、全力で取り組んでいます!



連合群馬トータルライフアップ2004

公務労協総決起集会に

公務・公共サービス労働者

..... **385名**が集まる!

2004年3月3日(水) 18:30より前橋市総合福祉会館において連合群馬公務労協主催による「春季生活闘争公務労協総決起集会」が開催されました。

集会では、現在の取り巻く情勢や公務労協としての今春季生活闘争の重点課題と基本的な考え方について①賃金水準の確保と賃金闘争の再構築、②行革・公務員制度改革の取り組み、③年金制度改革の取り組み、④組織建設の4つを主要課題として取り組んでいくことを意思統一しました。そして、各産別からはそれぞれの取り組みの報告と決意表明が行われ、要求実現に向けた力強い集会アピールが確認されました。



連合群馬公務労協＝旧連合群馬官公部門連絡会

連合群馬労働大学 開講!!

連合群馬は労働運動に対する意識改革をはじめ、社会人・組織人としての意識向上やスキルアップを図るため労働大学を開講しました。

第1回は、「連合評価委員会最終報告学習会」として3月7日高崎サンパレスで開講しました。

連合評価委員会の報告内容については、前号でもお知らせしましたが、その評価委員会委員である早房長治氏を講師に招き、○評価委員会最終報告書の読み方○労働組合の再建は可能であるか?○個人が変われば労働組合も変わるなど、改めて労働組合の社会的影響力と存在価値について、考えさせられるご意見をいただきました。

第2回は、「話し方教室」を開講し、講師に小林香さんを招き、話しを聞いてもらえる環境の作り方や、1対1の対話形式の実践を行うなど楽しく学習できました。話し方のポイントは、①以心伝心を期待しない②相手が聞いてくれる環境をつくる③本当に伝えたいことに目を向けることだそうです。皆さん! 普段の会話から実践していきましょう!



連合評価委員会最終報告 学習会
2004年3月7日

7日高崎サンパレスで開講しました。

連合評価委員会の報告内容については、前号でもお知らせしましたが、その評価委員会委員である早房長治氏を講師に招き、○評価委員会最終報告書の読み方○労働組合の再建は可能であるか?○個人が変われば労働組合も変わるなど、改めて労働組合の社会的影響力と存在価値について、考えさせられるご意見をいただきました。

第2回は、「話し方教室」を開講し、講師に小林香さんを招き、話しを聞いてもらえる環境の作り方や、1対1の対話形式の実践を行うなど楽しく学習できました。話し方のポイントは、①以心伝心を期待しない②相手が聞いてくれる環境をつくる③本当に伝えたいことに目を向けることだそうです。皆さん! 普段の会話から実践していきましょう!

話し方教室の様子